

フッ化物イオン電池の基礎と課題、最新動向

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/250780>

◆日 時：2025年07月28日（月） 13:00～15:00

◆会 場：WEBセミナー（オンライン開催）

◆聴講料：1名につき38,500円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**35,200円（税込）**

・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料（2名で38,500円（税込））**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：追手門学院大学 理工学部 教授 博士(工学) 高見 剛 氏

【習得できる知識】

- ・全固体フッ化物イオン電池の原理・原則。
- ・次世代電池の位置づけとニーズ。
- ・様々な測定技術と解析技術の知識。
- ・新しい物事を見つけ出す思考とコツ。
- ・最新の研究データ。

【講座の趣旨】

航続距離の長い電気自動車、新たな移動手段としての電動航空機、災害用の大型据置型機器を目指して、既存のリチウムイオン電池より高性能な電池が待望されている。全固体フッ化物イオン電池はその有力候補であり、現状、リチウムイオン電池の数倍のエネルギー密度の達成が原理上可能である。140℃以上で動作する全固体フッ化物イオン電池を室温動作するには、固体電解質において高いフッ化物イオン伝導率を達成することこそが、突破口になる。南海トラフなど不測の災害にも屈しない電力革命、長時間飛行が可能なドローンタクシーによるモビリティ革命、日照時間に関わらず飛行できる通信基地局によるネットワーク革命など波及効果も期待できる。

本セミナーでは、全固体フッ化物イオン電池の原理・原則から社会イノベーションへの道筋を解説する。

【プログラム】

1. 現在のリチウムイオン電池

1-1 2019ノーベル化学賞

- (1) 恩師Goodenough教授との出会い
- (2) ブレークスルーをもたらす思考

1-2 リチウムイオン電池

- (1) 基礎
- (2) 充放電機構

2. 次世代電池

2-1 次世代へ向かう社会背景

- (1) 既存電池の限界
- (2) ポストリチウムイオン電池の候補

2-2 全固体フッ化物イオン電池

- (1) 基礎
- (2) 正極(金属フッ化物、酸化物、酸フッ化物)
- (3) 負極(金属フッ化物)
- (4) 固体電解質(フッ化物)

『フッ化物イオン電池【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社名			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属・役職	E-mail	
①			
②			

会員登録（無料） ☐ Eメール ☐ 郵送 ※ご希望の案内方法を選択してください。複数選択可。

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項を記入のうえ、FAXにてお申し込みください。弊社で内容を確認後、受領のご連絡を差し上げます。受講用URLは後日お送りいたします。

なお、お申し込み後のキャンセルは原則として承っておりません。ご都合により出席できない場合は、代理の方にご出席いただくようお願いいたします。代理の方も見つからない場合は、（土日祝日を除く）8日前までにご連絡いただければキャンセルを承ります。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>